

## 「平安丸」によるズワイガニ漁期前調査

ズワイガニ漁の解禁(11月6日)に先立ち、当センターでは毎年8月下旬から10月にかけて、府沖合にのべ244個のカニ籠を設置してズワイガニの資源分布状況を調べています。船上では採集したカニを雌雄に分け、雄は甲羅やハサミの大きさ、雌は甲羅の大きさや卵の状態等を測定し、最後に標識票を付けて、その場で放流します。

今漁期に漁獲対象となるカニの10籠当り平均採集尾数は、雄で28.9尾(前年比96%、過去5年平均比143%)、雌で28.8尾(前年比44%、過去5年平均比54%)でした。今年度の特徴としては、甲幅13cmを超える大型の雄が多く、過去20年間で最高値を示しました。本調査結果の詳細については、関係漁業者に提供しており、効率的な操業に役立てられることを期待します。

今後は水揚げ市場でカニの大きさなどを測定し、平安丸での調査結果を含めて、今後のズワイガニの資源動向の把握に努めていきます。



ズワイガニを採捕するためのカニ籠



雄ガニの甲幅測定